

1 学校教育目標

心身ともに健康で、すぐれた創造力とたくましい実践力を身に付けた人間性豊かな子供を育成する
校訓「自立 創造 敬愛」

2 本年度の重点目標

自ら考え、進んで行動する子供の育成

3 学校運営の方針

教職員一人一人が参画意識をもち、創意工夫とチーム力で「一人一人を見つめ、育てる」教育活動を実践し、保護者や地域とともに学校づくりを推進する。

(1) 子供も教職員も「楽しい」と実感できる学校

- ① 心と体の安全・安心を確保する。
 - ・子供と教職員、子供同士、教職員同士の温かい人間関係をつくる。
 - ・教職員の危機管理能力を高め、問題の未然防止・早期発見・早期対応に努める。
 - ・子供同士が互いに認め合う心を育み、危機察知・回避能力を高める。
- ② 子供の自己肯定感を高め、生きる力を育む。
 - ・一人一人の良さを認め、温かい人間関係を築き、自尊感情や自己有用感を高める活動を工夫する。
 - ・児童理解に努め、一人一人の思いや願いを生かした教育活動を推進する。
 - ・自分で課題を見付け、考え、行動する活動を工夫し、探究を支える。
- ③ 学びを楽しみ、学力を向上させる授業を実践する。
 - ・ねらいを明確にし、分かる、できる、やりたいことがある授業づくりに努め、基礎的基本的な知識・技能を確実に身に付けられるようにする。
 - ・生徒指導の機能や特別支援教育の視点を生かした授業実践に努める。
 - ・学習専用端末を日常的かつ効果的に活用する。

(2) 地域に根ざした活力のある学校

- ① 地域や保護者との連携を図り、子供の健全育成を目指す。
 - ・地域や保護者の願いを受け止め、信頼に応える学校づくりを進める。
 - ・よりよい生活習慣が身に付くように、家庭との連携に努める。
- ② こども園、小学校、中学校等との連携を重視した教育活動を推進する。
 - ・地域の教育資源を積極的に活用し、豊かな感性と郷土を愛する心を育てる。
 - ・こども園、小学校、中学校等と連携し、教育の円滑な接続を目指す。
- ③ 学校運営の改善につながる学校評価を推進する。
 - ・学校評議員制や学校評価を活用し、全教職員で改善策を立案していく。
 - ・評価結果を公表し、学校への信頼が深まるようにする。